

工大ウォッチング大賞とは、学生の皆さんが思い描く「工大」のイメージを若い感性と自由な発想で表現してもらい、多くの人たちに工大の良さを再発見してもらうことを目的としたイベントです。

2020年度の工大ウォッチング大賞のテーマは「大阪工業大学」で、新型コロナウイルス感染症拡大防止によりオンライン授業が主体となる中、自宅からでも応募できるようにWebで受付を行いました。

たくさんのご応募、ありがとうございました！

応募された作品は、大宮本館2階のギャラリーで展示しています。ぜひご覧ください。

工大 2020年度 ウォッチング 大賞



▲ギャラリーにおける展示の様子。
2021年1月から2021年7月末まで展示しています。

▼写真やイラストなどの応募がありました。



ライブラリーサポーター募集！ ～その活動内容とは？～

ライブラリーサポーターとは、図書館でボランティア活動を行っている学生のことで、学生の目線でより良い図書館を作ることを目的としています。図書館に所蔵したい本の選書や書架整理、ビブリオバトルなどのイベント開催やフリーペーパー「Libe!」の発行、オリジナルしおりの作成など、様々な活動をしています。活動状況によっては大学公認の「業務証明書（アチーブメントシート）」が交付されますので、就職活動の自己アピールとしても役立ちます。

自分たちでやってみたいことを立案して実行できる、
やりがいたっぷりのライブラリーサポーターで良いキャンパスライフを！

ビブリオバトルは自分のおすすめの本を紹介し、一番視聴者に読みたいと思わせた人が勝ちのイベント。サポーターは企画から実施までこなします。



サポーターが企画する本の展示を行っています。展示のテーマはサポーターが自由に決めています。



梅田にあるロボットはサポーターが組み立てました。ぜひ話しかけてみてね！



大宮本館発行の「Libe!」は学生による学生のためのフリーペーパーです。内容はサポーターが自由に決めています。



枚方分館発行のフリーペーパー「Libe! in Hirakata」です。大宮本館と同様、サポーターが企画から発行まで行います。

サポーターは随時募集中！
活動に興味のある方は各館の図書館スタッフへお気軽にお尋ねください！
カウンターで申込用紙の記入の他、二つ折りの申込カードの提出、またはWebからも応募できます。



＼申込カードはピンクと黒のおしゃれな表紙が目印！／

ライブラリーサポーター応募フォームはこちら

図書館からのお知らせ

特集展示の紹介

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベントなどがやむをえず中止される中、特集展示に力を入れました。大宮本館では、ライブラリーサポーターと協力し「舞台へのお誘い」というタイトルに合わせ舞台化された本などを並べ、展示も劇場風に目立つように工夫しました。

梅田分館では、「原作本コーナー」を設置しています。この機会に映画やドラマの原作を読んでほしいという思いで展示しました。

枚方分館では、勉強目的だけではなく英語をより身近に感じられ「英語を楽しむ」ことができるような本を展示しました。



梅田分館



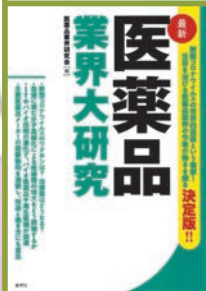
大宮本館



枚方分館

選書フェアの紹介

2020年は「Web de 選書フェア2020」と題し、工大で初めてWebで開催しました。応募件数は、大宮本館・梅田分館・枚方分館を合わせて38件の応募がありました。応募していただいた皆様、ありがとうございました。



『最新医薬品
業界大研究』
著者名
医薬品業界研究会編
出版社
産学社



『SDGs 日本の
挑戦2020』
著者名
日経HR編集部
出版社
日経HR

選書された本の一例です

学科展示

大宮本館では2階玄関ホールにて機械工学科3年生によるPBL(課題解決型学習)の作品を4月26日(月)まで展示しています。



ブログの紹介

ブログはWeb上にオリジナルの本棚を作るサービスです。図書館がおすすめする本などをブログ感覚で紹介しています。2020年度には、新たに「大宮61冊、梅田86冊、枚方245冊」の本棚登録を行いました。大宮本館では、工学関係(電気機器学や基礎物理学など)の本を多く登録しました。梅田分館では、デザイン系(デザインレイアウトや建築関係など)の本を多く登録しました。枚方分館では、2020年度に実施した企画展示の本を登録しました。

大宮
本館



梅田
分館

枚方
分館



大阪工業大学図書館報「ぱびろにくす」No.114 (2021.4)
編集発行 大阪工業大学図書館
〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1 TEL 06-6954-4108 FAX 06-6953-9499
<http://www.oit.ac.jp/japanese/toshokan/index.html>



図書館公式Twitter @OIT_Lib